



学校生活の三本柱

- ・あいさつ
- ・5分前行動
- ・環境美化



今年度の振り返りをしました

～第3回学校評議員会～

2月19日(水)、今年度最後の学校評議員会を行いました。今回は今年度の総括として、1年間の取組について校長・教頭から説明し、それに対して評議員の皆様からご意見をいただきました。具体的には、市教委から示されている8項目(確かな学力、豊かな人間性、健やかな体の育成、等々)について

です。評議員の皆様から出されたご意見の概要をお伝えします。

- ・学力について、保護者は自分の子どもに対して期待が高い分、評価が厳しくなるが、教員は日常の学習の様子から評価している。少しの頑張りや成果の積み重ねを重視している。
- ・家庭で学習していて、わからないことが出てきたとき、周囲の人に聞かなくてもネットで調べられることもできる。積極的に活用するべきだ。
- ・一般的には全教科の好成績を望むが、人によって得手不得手がある。得意分野を伸ばす教育も大切ではないか。
- ・社会に出てから最も大切なことが挨拶である。生徒が習慣化できるように指導してほしい。
- ・そもそも挨拶や掃除は家庭で躾けるものだ。小さいころからの積み重ねが習慣となり、家庭でも学校でも、そして社会でも自然に実践できると思う。
- ・人は認められるとうれしい。次への意欲につながる。少しの改善でも周囲が認め、プラスの声かけができるとうい。
- ・一般企業で夕方5時以降の電話は留守電にしているところが多い。5時以降の電話は教育委員会につながるシステムにしている市町村もある。市全体で検討すべきだ。
- ・働きやすい職場づくりについて、スクラップ アンド ビルド を実行し、現在あるものを改めて見直すことも大切だ。
- ・災害時の避難所として東中学校が指定されている。ただ、避難所になったときに、関係者がどう動いたらよいかかわからない。そのための訓練を地域住民とともに実施すべきだ。

いただいたご意見については、次年度に生かし、必要に応じて市当局にも働きかけていきたいと思っております。

お世話になりました。

悲喜こもごも

～公立高校前期試験結果～

2月20日(木)、公立高校前期試験の結果が公表されました。この日の放課後、校長が受検者一人一人に口頭で結果を伝達しました。悲喜こもごもです。表情が一気に暗くなる生徒、思わずニコツとする生徒、ショックで涙を流す生徒がいると思えば、「合格」と



言った途端うれしさに涙を流す生徒もいました。

前期試験の直前に話したように、これで終わりではありません。もともと各高校は、この前期試験については、定員の約半分しか合格を出しません。単純に考えて、本校の受検者の半分しか合格しないということです。合格した生徒はこれからの目標を再確認して、更に頑張してほしいと思います。不合格だった生徒は、後期試験で再挑戦することになります。より一層気合いを入れて、受検日を迎えてほしいと思います。

今後、卒業式までの日々、既に進路が決定した生徒たちは、クラスのため、学年全体のため、母校東中のために何ができるかを考え、行動に移してほしいと願っています。



これからの英語教育は、これだ！

～市教育研究所発表会～

2月21日（金）、富岡市教育研究所発表会が生涯学習センターで行われました。本校の諏訪教諭が約1年間の実践を通して研究してきたことについて、市内全小中学校の教員を前に堂々と発表しました。諏訪教諭は今年度高崎市から異動してきた新進気鋭の英語の教員です。間違いなくこれからの甘楽富岡の英語教育の一端を担ってくれる存在であり、そのことを予感させるような発表内容でした。

諏訪教諭は、今年度1年生を担当しており、令和3年度から完全実施となる新学習指導要領の趣旨に則り、主に「話すこと」に焦点を当て、キーワードを「即興的」「自然なやり取り」とし、日常の授業の中でいかに実践的な会話力を身につけるかという研究でした。やはり会話力を伸ばすためには、できれば毎日継続的に触れることが大切です。毎日というわけにもいきませんので、せめて授業があるときは毎時間、同じようなことを短時間で発展的に繰り返す「帯活動」に着目しました。これは有効です。生徒も授業の最初の5分間は会話練習を行うと思うようになりました。しかも、段階的に一つがクリアすれば次の課題へ、というように発展的に進んでいきます。この積み重ねをすることで、英語力がついてくるものと思います。

14歳の誓い、堂々と！

～2年生立志式～

2月27日（木）、インフルエンザの流行で延期となっていた2年生立志式を行いました。新型コロナウイルス感染拡大予防を考慮し、来賓が出席しないという縮小版で行いました。

立志式のメインである、生徒一人一人がステージ上で述べる「立志の誓い」。体育館中に響き渡る大きな声で、しっかりと、堂々と述べていました。

そして、最後に披露した記念合唱。100名を超える生徒たちの見事なハーモニー、迫力ある声でした。保護者や職員の中には感涙もあちこちで見られました。14歳の生徒たちの今後の人生にエールを送りたいと思います。



PTA 来年度本部役員が承認されました！

～PTA 臨時総会～

2月27日（金）、授業参観と立志式の後にPTA・後援会臨時総会を行いました。その場で、2月17日の告示のとおり、新年度の本部役員等が承認されました。

今年度の本部役員の皆様には大変お世話になりました。新年度の役員の皆様にはこれからお世話になりますが、よろしくお願いいたします。